



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」 “VALUES ,EXTENSION and LEADERSHIP”
アジア地域会長主題 「変化をもたらそう」 “Make a difference”
西日本区理事主題 「Let's do it now!」
中部部長主題 「知らせよう！ワイズの奉仕活動を」
金沢クラブ会長主題 「奉仕活動の輪を広げ、地域への認知度を高めよう！～YMCAとEMC活動の充実を～」

2021 1 月間強調

IBC DBC

今月の聖句 (幸正一誠君)

見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。
その名をインマヌエルと呼ばれる。
その名は、「神は我々と共におられる」という意味である。
マタイによる福音書 2章23節

1月例会プログラム

とき 2021年1月21日 (Thu.) 18:30~20:30
ところ ホテルトラスティ金沢香林坊
会費 ¥3,000(会員は無料) ¥2,000円(メット)

司会 伊藤仁信君
開会・点鐘 山内ミハル会長
主 題 司 会 者
ワイズソング 一 同
今月の聖句 幸正一誠君
ハッピーバースデー 山内ミハル会長
ゲスト紹介 西 信之君
食前の感謝 幸正一誠君
スピーチ 西 信之君
“応神天皇時代に日本に渡ってきた
大量のユダヤ人”

委員会報告
ニコニコタイム 朝倉みゆきさん
YMCAの歌 一 同
閉会・点鐘 山内ミハル会長

1月強調月間

IBC, DBCのクラブがあるところは何か連絡を取り合い近況報告をお互いに行いましょう。
IBC, DBCの無いクラブの皆さんは他クラブ訪問なさってみませんか。
中堀清哲 国際・交流事業主任 (鹿児島)

12月クラブ活動状況

第1例会 (12月17日 Thu.)

メ ン : 朝倉、数澤、幸正、西、山内 (5名)
メネット : 朝倉、数澤、北 (3名)
ゲスト : 岡田牧師夫妻と子ども2名、竹中氏
前田氏、北村君、清水さん (8名)
出席率 : 100% 充足率 225%
メーキャップ : 伊藤、北、吉川 (3名)

第2例会 (12月1日 Tue.)

メ ン : 伊藤、数澤、幸正、山内 (4名)
メネット : 数澤 (1名)

ニコニコタイム

10,000円
クラブファンド 累計 59,250円

BFポイント

切手 0g 累計 1,700g
現金 0円 累計 0円

会 長 山内ミハル 書記 西 信之
直前会長 山内ミハル 北 肇夫
副会長 数澤輝夫 会計 幸正 一誠
伊藤仁信 ネット会長 伊藤 悦子

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30~20:30
ホテルトラスティ金沢香林坊 Tel (076-203-8111)
第二例会 : 毎月1日 18:30~20:00
金沢ニューグランドホテル 2F (蔵) Tel (076-233-1311)

初めての経験

伊藤 仁信

世間的には何の不思議もない事だと思いますがこの歳になって未経験な出来事に出会い吃驚したのと同時に大きな反省を与えられました。最近ある病気で入院しましたがその時に経験したのですが、自分は初めての経験でした。

昨年のニューコロナで世間が大変な時だったので、入院しても病院以外の人は立ち入り禁止で誰も来ません。家族も出入り禁止で勿論親戚知人もダメでした。病室には医療行為以外は出入り禁止でした。歩けるようになっても病室のあるフロアのみ歩けるとのことでした。必要な物は看護師に依頼して授受し、授受する場所も決まっておりました。

具合悪い時は、一人なので他に気兼ねすることもなかったし気分的に楽でした。ところが体調がよくなってくると心身共に余裕が出てきたのか人恋しくなりましたが誰もおりません。TVはありますが応答がないので相当精神的にイライラ感がたまってきました。外の景色でも見て気を紛らそうと思ひ窓から外を見ると、たまたまビルの陰になっており見えませんでした。来室するのは看護師と担当医師だけで、ニューコロナで大変忙しそうだったので自分の病気のことさえ話ができない状態でした。ましてや世間話などできる状態ではありません。

それが一日、二日経ち一週間近くなったら食欲がなくなり更に、食べていないのに嘔吐しそうになったり、暗い底なし穴に引き込まれそうになったり、俺はこのまま死んでしまうのかと思ったりして精神的にも制御できなくなってきました。医師に相談したら居る場所が変われば自然と治ると言われました。要するに退院すれば正常に戻るということらしかった。意図も簡単な返事でしたので無理を承知で予定より一週間早く家へ帰ることにしました。このような状態になったのは自分にとっては生まれて初めての経験だったし精神科に相談したら、軽い鬱病だと言われ原因は生活環境の変化で誰とも会わないし話も出来なかったからだとのことでした。

精神科の医師が言った通り退院して一週間位で治りましたが、本来の病気は物理的に目に見えるものでしたが、後の方の心の病が発症したことに私は大変ショックを受けました。初めての経験ですし、これまでは自分の力で、また考えなどで生きてきたと思っておりました。しかし全く孤独になったときの自分が如何に弱いものだったか、また人の力に頼って過ごしてき

たか初めて気がつきました。今までは周囲の方々から大なり小なり助けを頂いているにも関わらず、知らず知らず自分の力で生きてきたのだと思ひ込んでおりました。今回の病気でもう一つの隠れていた心の病が発見され、また意識できたことを大変感謝している次第です。この歳まで分からなかったことは大変恥ずかしいことですが、遅まきながら反省をし余生を送りたいと思っております。

【12月例会の報告】

数澤 輝夫

去る12月17日(木)18:30からクリスマス例会が「ホテルラスティ金沢香林坊」のプライベートルームにおいて開催されました。当日はみぞれで定刻より若干遅れましたが、大人14名、子供2名が元気に出席しました。総会司会の幸正一誠君の元気な開会の第一声、続いて山内ミハル会長が「只今よりクリスマス例会を始めます」と開会宣言、点鐘の快い音色が会場に響き渡りました。主題、ワイズソング、委員会報告が行われ、続いて「賛美のとき」に入りました。



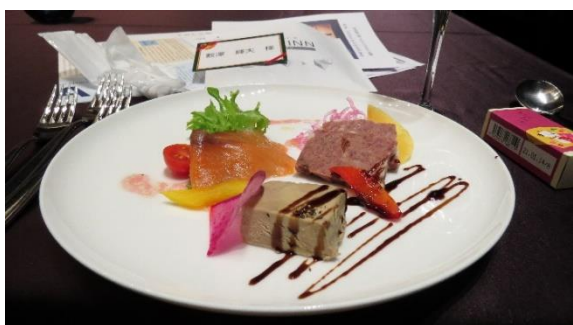
讃美歌 111 番「神の御子は今宵しも…」1.2 節を賛美し、司会者の祈祷、聖書「ヨハネによる福音書1章9節」朗読、説教は金沢独立キリスト教会の岡田仰牧師です。“真の光に照らされる幸い”と題してクリスマスメッセージをいただきました。神様の独り子、イエスキリストが真の

光として世に來られて、すべてを照らす永遠の光となりました。この大きな喜びをお祝いするクリスマスと共に祝うことが出来た幸いを感謝いたします。

ディナータイムはいつもなら賑やかな歓談の時なのですが、今年は新型コロナウイルスの感染予防のため、食べながらのおしゃべりは控えて、出来るだけ小さな声でニコニコと、静かに美味しいお食事を味わうことになりました。予めシェフとの打ち合わせ通り、食前にノンアルコールのスパークリングワインが運ばれて「メリークリスマス！」と乾杯。



ホテルの心づくしの料理、前菜、スープ、魚料理、肉料理と美味しい料理が次々運ばれて、最後にデザートと温かい飲み物が出されました。



美味しいお食事の後のお楽しみは「親睦のとき」ですが、やはり三密を避けて今年は動きのあるゲームは止めて、山内会長の司会で頭の体操の手遊びやクイズの問題に手を挙げて答える形で、正解した人にはメネットが準備した景品を渡しました。岡田牧師のお子さんたちも真剣に取り組み、大人顔負けの正解でプレゼントを頂いて、早速何が入っているかニコニコ顔で包みを開いていました。



最後には全員にプレゼントが渡されて、YMCA の歌を歌って閉会となり、2020 年度のクリスマス例会はコロナ禍の中ではありましたが、無事静かに終了しました。



最後に岡田牧師ご家族による「主我を愛す」の合唱



【1月第二例会報告】

日 時：1月5日（火）17：30～19：30

場 所：金沢ニューグランドホテル 蔵

参加者：数澤、幸正、山内、数澤様

協 議：

① 1月例会について

担当を確認しました。

② 北ワイズについて

病气入院中のため1月から広義会員への転向の
手続きをしました。

一日も早いご回復を祈ります。

山内ミハル 記

Happy Birthday

山内ミハルさん 1月10日

~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆「新年会」は中止します。

☆部長訪問について

12月例会に早川中部部長、荒川中部書記による
部長訪問を予定していただいていたが、コ
ロナ感染予防のため、延期していただく事にしまし
た。

☆北ワイズについて

病气療養中のため1月から広義会員に変更の届
を出しました。

2月の担当

司会・聖句	吉川與志子さん
ブリテン	朝倉みゆきさん
	伊藤 悦子さん



メ ネット 報



歴史に残るであろうコロナウィルス感染症が治ま
る気配が見えない一年が終わろうとしております。皆
様どの様な新年を迎えようとしていますか。

幼い時元旦は親戚皆が祖父の家に集まり、新年を祝
いました。まず祖父に挨拶が始まりますが、その様
子が今思えば茶会席での挨拶の仕方が全く同じ様な順
序で、それぞれの立場での挨拶が終わってやっと席に
着き、新年の祝宴が始まる様子を、今年は特に懐かし
く思い出します。

又、私が幼い時挨拶が出来ず食事する事が出来な
かった程、今では考えられない時代の厳しい祖父でした。
コロナ禍が続いている現在、新年は従来の形の家族が
揃って楽しくおせち料理を食する事は、三密をさけて
過ごす様になり、毎年益々・正月が近づくと関越道・東
北道等あちこちと家族を乗せた自動車が帰郷する為、
渋滞何十キロとか、苦勞しながら実家の元へ絆をより
強く確認する行事の様に思い感心して聞いておりま
した。

この帰郷が最後かも知れない人が思いを持つ人、又
新しい家族を紹介する機会として、車を走らせている
のかなと想像して無事を祈って居りました。

私も以前老いていく両親の元から上京するたびに
何時も心ひかれながら必ず再会を願いつつ複雑な思
いをした経験をしました。

感染症の心配をする事の無い、賑やかな家族揃って
平穏な正月を迎えられる様に願い、ワイズメンの方々
と楽しい時間が与えられますことを祈って、四回目の
金沢での新年を迎えようとしております。

(2020年 年の瀬に 吉川與志子 記)

**コロナウィルスが猛威を振るっています。石川
県でも患者数が2桁を超えるようになり、感染経
路不明者も増えています。**

**しかし、2月末からワクチンの接種の見通しが立
てられ、もうしばらくの辛抱です。油断せず、自
粛の不自由を我慢して、終息の日を待ちましょう。
くれぐれもお体ご自愛ください。**